

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	ステップア豊中		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日		2026年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日		2026年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	プログラムが固定化しないように、日々新しいプログラムに関して研究している	特に運動あそびでは、その日ご利用される方によってプログラムを考えて、楽しく参加できるよう日々スタッフ間で会議を行っております。 また、粗大運動だけではなく微細運動も合わせて出来るようなプログラムも思案しております。	内容が似たり寄ったりにならないように工夫していけるよう研究していきたいと思っております。
2	午前中に保護者様と面談が出来るようにしている	午前中のご利用者様が学校に行かれています間は保護者様からのご相談が出来るようにしております。 保護者様からのご依頼で面談することも可能ですが、保護者様の疲れや精神的なしんどさやストレス等はお子様にも影響することだと思っておりますので、連絡帳のお返事等で保護者様の精神的な様子も見て、必要と感じた場合こちらから面談のご提案をさせていただきます。	土曜日や長期休み期間は朝からご利用様がいらっしゃるの教室にて面談が難しいですが、ご迷惑でなければご利用者様のご自宅等にお伺いして対応していきたいと思っております。
3	いろいろな手段で保護者様と密に情報共有やご相談が出来る環境がある	仕事や小さいお子様がいらっしゃる家庭も多く、電話でのコミュニケーションが苦手な方もいらっしゃるかと思いますので、営業時間内ではしか連絡の取れない電話やメール、連絡帳だけでなく、営業時間外やお休みの日にも連絡が出来る公式LINEを導入し、保護者様の隙間時間にご連絡できるようにしております。	LINEを使用されない方もいらっしゃるかと思いますので、そういった方はどのような方法だとお気軽にご連絡していただけるのを考えていきたいと思っております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お気軽に参加できるようなペアレントトレーニングを行っていない	必要な方のみ面談の際に行っておりますが、研修会のような形で行う機会がない。 また、連携機関との連絡を密にとっている保護者様もたくさんいらっしゃいますので事業所でのペアレントトレーニングの必要性が不明。	必要性を確認し、必要があればペアレントトレーニングを行うことが出来るよう前向きに検討いたします。 また、ペアレントトレーニングを開催するにあたって保護者様のご都合の良い日時やペアレントトレーニングをしている際のお子様の居場所を確保出来るようなシステムを作るため議論を重ねてまいります。
2	障がいのないお子様との交流の機会がない	平日は学校が終わってからの登所となり、公園やお出かけなどがゆっくり出来る時間があまりないため、土曜日や長期休みでないとお出かけがあまり出来ない。	保護者様に必要性を確認し、必要があれば交流する機会を作れるように議論を重ねてまいります。
3	保護者同士の連携が支援されていない	保護者様も一緒に参加出来るようなイベントが現状ない。	お子様にご利用されているお時間は保護者様のリフレッシュの時間になればと思っておりますが、必要があるか確認をし、対応していけるよう前向きに検討いたします。